

(授業報告ノート)

模擬結婚式の企画運営を通じた学びの実践

谷口重徳¹、橋本裕之²、津田なおみ³

1. はじめに

本稿は、2021年度に実施した「にちぶんブライダルプロジェクト」というアクティブラーニングの取り組みに関する活動報告である。にちぶんブライダルプロジェクトは、模擬結婚式の企画・運営を通じ、ブライダルなどの式典の場面で求められるホスピタリティや司会進行のためのアナウンス能力の学びを深める参加・体験型学習プログラムの総称である。学生が新郎新婦役、親族役、立会人役、ディレクター役、司会進行役、サービス役などの様々な役割を行うことでブライダルなどの式典についての理解を深めることをプロジェクトの目的としている。

学生は本プロジェクトへの参加を通じ、教室での学びを経験知と重ね合わせ、自身の成長につなげることができる。また、本プロジェクトに対する高校生・受験生への広報効果も大いに期待される。本プロジェクトを今後さらに発展させることで本学科の特色ある教育プログラムの一つに成長しうる可能性を持つ。

2. プロジェクトの経緯と構想

本プロジェクトは日本語日本文化学科視聴覚コミュニケーションコースにおいて声による表現やアナウンス技術などの指導を担当する津田の発案による。学生のアナウンス技術の向上には様々な場面での実践経験の積み重ねが非常に有益である。同様に、ホスピタリティコースの学生にとっても実践経験は大きな学びの機会になる。そこで学内で模擬結婚式を実施し、アナウンスを学ぶ学生がその司会進行を担当し、式の企画・運営をホスピタリティコースの学生が担当するというアイデアが津田からホスピタリティコースの橋本、谷口らに提案された。これらのアイデアについて2020年度末から2021年度当初に至る学科会議での検討と承認を経て、本プロジェクトが実施されることとなった。

模擬結婚式の運営には、衣装や小道具、式の運営に関するノウハウ、学生への事前指導、会場の手配、学内各部署との調整などの準備が必要となる。衣装や様々な小道具、そして式の運営方法などは津田を通じ一般社団法人全日本ブライダル協会、株式会社ユミカツインターナショナル、西脇ロイヤルホテル株式会社顧問の中川省三氏らの協力を受けた。津田が式を司会進行する学生の指導にあたり、ホテル実務に精通する橋本が学生への指導と助言にあたったほか、谷口が学内の関係各所との調整に当

¹ 文学部日本語日本文化学科准教授

² 文学部日本語日本文化学科准教授

³ 文学部日本語日本文化学科講師

たった。

当初は、夏のオープンキャンパス当日に模擬結婚式を開催し、その様子を高校生なども見学可能な形で実施する案を検討したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一般公開を見送った。代替案としてオープンキャンパスとは別日程で模擬結婚式を実施し、その様子を撮影したものをオープンキャンパスなどの機会に発表することとした。また、模擬結婚式は、現代社会の価値観の多様化を考慮し、特定の宗教性を持たないシビルウェディング⁴方式で行うこととした。模擬結婚式の実施に先立ち、結婚式やウェディングドレスの変遷などについて学生の理解を深めるための講演会も開催することとした。

2021年4月15日に全日本ブライダル協会関係者との1回目の会合から本事業を本格的にスタートした。その後、新型コロナウイルス感染拡大による実施日程の修正を経て、7月30日に模擬結婚式を実施し、8月7日8日と9月5日のオープンキャンパスでその様子を詳しく発表することとした。また、7月17日、18日のオープンキャンパスで告知に努めることとした。

3. 準備作業

(1) 学生への対応

アナウンス入門の受講者とホスピタリティコース3年生を主な対象とし、授業や演習の場で学生への事業概要の紹介と参加を呼びかけた。参加希望者を募り、特に希望者が重複した役割については、最終的にジャンケンで担当者を決定した。新郎新婦役の学生は津田が引率し、衣装合わせを行った。また、模擬結婚式の次第などについては橋本と津田を中心に検討を行い、学生への指導と助言を行った。

(2) 事前学習

模擬結婚式の実施に先立ち、結婚式やウェディングドレスの変遷などについて学生の理解を深めるため、7月13日に「ウェディングに関する特別授業」を実施した(330教室)。参加者は、ホスピタリティコースの3年生とし、櫻井まどか氏(全日本ブライダル協会)と西村房子氏(ユミカツラインターナショナル大阪店店主)に講演を依頼し、現代の結婚式の変遷およびウェディングドレスの変遷などについて特別授業を開催した(写真1)。当日には、実際にウェディングドレスを展示していただき、学生の関心を高めることができた(写真2)。

⁴ シビルウェディングとは、全日本ブライダル協会が提唱する人前式で、結婚式の前に予め役所に婚姻届を提出し、その長が発行する婚姻届受理証明書を司式者が読み上げ、参列者一同に披露するセレモニーである。一般社団法人全日本ブライダル協会 HP (<https://www.ajba-civil.or.jp/civil/civil01.html>)、2021年8月20日閲覧)。



写真1 特別授業の様子



写真2 ウェディングドレスの実物

(3) 関係部署との調整

日本語日本文化学科会議構成員の協力と助言を受け、学内関係部署との調整を行った。模擬結婚式の会場として8号館撮影スタジオを使用することから、IT・管財課から協力を受けた。また、模擬結婚式の模様をオープンキャンパスで紹介することから入試課との調整を行った。さらに、情報発信のため広報課から協力を受けた。そして各種の手続きに際しては文学部・国際学部事務課と調整を行った。

4. 模擬結婚式の実施

7月30日、8号館撮影スタジオにおいて模擬結婚式を実施し、撮影を行った。実施に際しては感染症対策を講じた。午前9時から関係者が入り、新郎新婦役学生の衣装とメイクの準備を行いつつ、会場の設営、撮影機材の準備の後、リハーサルを行った。そして2回のリハーサルにより修正点を確認したのち、本番を行った(写真3)(写真4)。

式はシビルウェディングの形式に従い、開式の辞→新郎新婦入場→結婚誓約書朗読→結婚指輪の交換→結婚誓約書署名→祝辞→婚姻届受理証明書の読み上げ→新郎新婦退場→閉式の辞という次第で実施した。

様々な制約の中で工夫を重ねながら、模擬結婚式を実施することができた。なお、模擬結婚式には36人(学生25人、教員3人、協力者7人)が参加した(写真5)(写真6)。すべての撤収完了は14時であった。



写真3 ベールダウンの確認



写真4 結婚誓約書朗読の確認



写真5 会場の全景



写真6 2021年度プロジェクト参加メンバー

5. オープンキャンパスでの成果発表

模擬結婚式の模様を約7分間の紹介動画に編集し、展示パネルなど合わせ、8月7日8日と9月5日のオープンキャンパスで紹介した。

本事業は目的と内容を来場者に伝えやすく、紹介動画なども好評であった。また、実際に模擬結婚式に参加した学生がオープンキャンパス当日に自身の体験を来場者に説明したことも好評の一因であったと思われる。来場者の中には7月のオープンキャンパスで告知した際に本事業に興味を持ち、その結果のプレゼンテーションを見るために8月に再訪してくれた高校生もみられた。

6. プロジェクトの効果

(1) 学びの効果

アナウンスの分野もホスピタリティの分野も経験知の積み重ねが大きな教育効果を持つことから、アクティブラーニングは重要である。特にホスピタリティコースでは新型コロナ禍以降、学外での臨地授業の実施に大きな制約を受けていたため、今回のプロジェクトは参加体験型の学びの機会を新たに確保できたという点でも非常に意義があった。

以下に参加学生の感想コメントを一部抜粋する。

◎今回ブライダルに関する特別授業や7月30日の模擬結婚式に参加させて頂き、結婚式の素晴らしさを改めて実感しました。表面的には華やかに見える業界ですが、色々な場面で沢山の方が協力して一つの式を作り上げているということ今回凄く実感しました。

◎特別授業や模擬結婚式を通して、改めてブライダルの形について学ぶことができました。また、ブライダルというひとつの中でもさまざまな役割を担う仕事が存在すること、そしてその仕事は必要不可欠であることに気がきました。同じ声を発する仕事としても、アナウンス入門を通じて学んだ喋り方を応用し、その場の雰囲気に合わせていることが重要だと考えました。

◎初めて自分が結婚式を執り行う側として参加して、知らなかった決まりや仕事、司会を務める責任感というものを覚えることが出来ました。また、自分が話している姿を客観的に見て目線や表情、話し方など気をつけなければならないことに気がつくことが出来ました。

◎今回の模擬結婚式でミニスターをさせていただいて、とてもよい経験をする事ができたなと思いました。リハーサルの際に、先生や先輩から声のトーンやアナウンスの準備、練習の仕方などを丁寧に教えていただいて自信を持って本番を迎えることができました。本番も緊張することなくリラックスしてミニスターを務めることができたので良かったなと思いました。この経験を活かしてこれからもアナウンスを頑張っていきたいと思います。

◎にちぶんブライダルプロジェクトに参加し、実際の挙式のように動き、ブライダルへの興味がより一層高まりました。私は、新郎役をさせて頂き、自分にとってはもう後にも先にもない貴重な体験をしました。・・・新郎役である私にも、採寸の際にウェディングドレスを着させて頂きました。ありがとうございました。模擬挙式では、細かな動きまで再現し、新郎新婦の大変さがわかりました。特に苦勞した点は、新婦のエスコートをする点でした。自分のことで精一杯になってしまうところを、新婦を優先し、段があれば手を差し出すなど細かい点に気をつけて行動しました。また、男役ということで姿勢を良くすることも意識しました。見ている方にかっこいい新郎さんと思われるように、普段よりも堂々と歩いてみたり胸を張ったりしました。このようなプロジェクトを考えて下さった先生方、関係者の方々、全てに感謝致します。本当にありがとうございました！そして、お疲れ様でした。

◎人生で初めてウェディングドレスを着させて頂き、そのドレスがユミカツラさんのドレスで貴重な経験でした。ドレスの装飾も一つ一つ丁寧に作られており、アクセサリーなどの装飾品もとても素敵で、華やかだけど上品さも兼ねそろえたデザインが凄く印象的でした。またドレスを着てみて感じたことは、普通に歩くことの難しさです。バージンロードを歩くとき、父親や新郎さんと歩くときのリズムを揃えることも難しかったです。今回このような機会を設けて頂き本当に有難う御座いました。本当に貴重な経験でした。新婦役としてドレスを着て感じたことや、今回の模擬結婚式全体を通しての感想を今後のオープンキャンパス等で高校生の方々にしっかりと伝えていきたいです。

以上の学生コメントからも、本プロジェクトへの参加を通じ、教室での学びを経験知と重ね合わせ、自身の成長につなげている様子がうかがえる。

(2) 高校生、受験生へのインパクト

これまでオープンキャンパスなどにおいてホスピタリティコースの志望者との面談

をする中でプライダル分野へ関心を持つ高校生・受験生が一定数見受けられた。それゆえ、上で触れたように今年度のオープンキャンパスでも本プロジェクトによって来場者の興味関心を得ることができたように思われる。そして、本プロジェクトの実施以降に行われたオープンキャンパスでの面談において高校生の方から「にちぶんプライダルプロジェクト」に言及する例が幾つも見受けられるようになっている。

(3) 情報発信

本プロジェクトについては、前述のオープンキャンパスに加え、「学科ブログ(学科日誌)」(7月28日記事⁵/8月19日記事⁶)および「大学公式 Facebook」(8月20日記事⁷)、「学科インスタグラム」(7月20日投稿⁸)で情報発信を行った。また2022年度大学案内でも関連情報を掲載する予定である。本学科の特色ある教育内容の一つとして今後も様々な機会に情報発信を試みたい。

7. 課題と今後の展望

にちぶんプライダルプロジェクトは、参加体験型のアクティブラーニングとして学生への教育効果と同時に、高校生・受験生や一般社会に対して一定の広報的效果のある取り組みであった。本プロジェクトは2022年度以降も学科事業として実施する予定である。

今年度は試行的な運営ということもあり関係各所のご厚意に預かる部分が多かった。とりわけ、日本語日本文化学科の先生方とコモンルーム、そしてIT・管財課には多大なご支援をいただいた。記してお礼申し上げる。

本プロジェクトの次年度の実施に際しては、衣装のレンタルや小道具の確保の充実と同時に、企画運営段階から学生の創意工夫をさらに引き出していきたい。今回の開催を経て学生間に本イベントの認知が浸透し、学生たちから次回以降のプロジェクトへの参加希望の表明とさまざまな演出アイデアが寄せられている。学生が楽しみながら学びを深め、本学科の特色ある教育プログラムの一つに成長させられるように、今後も鋭意取り組みたい。

⁵ <https://www.konan-wu.jp/nanjo/blog/nisshi/entry.php?unid=10848a4721ea995f4191a9d415c73b2c>

⁶ <https://www.konan-wu.jp/nanjo/blog/nisshi/entry.php?unid=fa321a72d46bd7c3ed8d6e4e5c8ef096>

⁷ [https://www.facebook.com/konan.wu/posts/273613521302547?_cft__\[0\]=AZUVE5xgEMy4BW9bGkC0FmILRjzM55LDzwMynK7cOuAG0bIpgBWajSFAfB4utSllanyNQTCThrFxMptlAMYDcBQfm49av79jti5hcaoevuTITXdB0_1W75Xri0yz8w9eRMwUC9wQlh3PX1H6iXN4WeUhfC-DwffFcYIBLhJxTDLA&_tn_=%2CO%2CP-R](https://www.facebook.com/konan.wu/posts/273613521302547?_cft__[0]=AZUVE5xgEMy4BW9bGkC0FmILRjzM55LDzwMynK7cOuAG0bIpgBWajSFAfB4utSllanyNQTCThrFxMptlAMYDcBQfm49av79jti5hcaoevuTITXdB0_1W75Xri0yz8w9eRMwUC9wQlh3PX1H6iXN4WeUhfC-DwffFcYIBLhJxTDLA&_tn_=%2CO%2CP-R)

⁸ https://www.instagram.com/nichibun_kw/